

<別紙>

功 績 概 要

個人〔防災思想の普及〕

関係省庁	内閣府
名 称	小林 建次 (コバヤシ ケンジ)
住 所	静岡県裾野市
功績の概要	<p>氏は、平成 10 年から裾野市地域地震防災指導員に委嘱され現在も同指導員として活躍している。裾野市地域地震防災指導員会会長を平成 19～21 年度の 3 年間にわたって務め、現在は、会計役員として後進の育成や担当地区の防災啓発に注力。地区幹事や副会長等の役職を歴任しており、担当地区（3 地区）のみならず、東地区（27 区）の自主防災会からも信頼されている。</p> <p>平成 30 年 9 月からは市広報特派員として防災活動や防災訓練に関する記事を市広報紙や市公式 SNS で発信するなど、防災思想の普及に多大な貢献をしている。</p>

団体〔災害時の防災活動〕

関係省庁	消防庁
名 称	熱海市消防団 (アタミシショウボウダン)
住 所	静岡県熱海市
代 表 者	団長 櫻井 佳久 (サクライ ヨシヒサ)
功績の概要	<p>同消防団は、令和 3 年 7 月 3 日に熱海市伊豆山地区で発生した土石流災害において、発災当日、自らの危険を顧みず消防団詰所に駆けつけ、詰所設置のサイレンを鳴動させるとともに、逃げ遅れた住人の避難誘導を実施した。</p> <p>また、翌日以降は救助活動隊の活動が円滑に行えるよう後方支援活動を行うとともに、8 月以降は約 3 カ月間の長きに渡り地域住民の安心安全に寄与するため夜間パトロール等を行うなどその功績は誠に顕著である。</p>